

HUMAN RIGHTS

人権・同和教育だより
第 1 号
平成 27 年 6 月 8 日 発行

*「HUMAN RIGHTS」(ヒューマン ライツ)とは「人権」という意味です。

1 平成 27 年度 人権委員です。～よろしくお願ひします～

	1組	2組	3組	4組
1年	田名後 友 難波江 彩花	近藤 建 白石みのり	池本 脩太 藤田 芹那	野村 綾奈 真鍋 涼々
2年	國田 勝仁 坂東 詩奈	田村 優弥 斉藤 智香	永田 悠馬 平塚 茉由	安部 茉優 山里 亜衣香
3年	石村 武蔵 高橋 穂乃香	桂 太希 槇 結菜	矢野 颯人 田頭 鞠佳	井上 桜 菅 真央子

2 本年度の人権・同和教育に係わる主な行事

- 6月 第1回人権・同和教育ホームルーム活動
- 7月 人権紙芝居(1年) 人権・同和教育講演会(2年、3年)
人権標語・ポスター・人権作文募集
- 8月 フィールドワークの実施
- 10月 西条市差別をなくする市民の集い(丹原会場)
東予地区人権・同和教育研究協議会
(第2回人権・同和教育ホームルーム活動)
- 11月 西条市差別をなくする市民の集い(西条会場)
- 1月 第3回人権・同和教育ホームルーム活動(3年)
人権・同和教育アンケート(3年)
- 2月 第3回人権・同和教育ホームルーム活動(1・2年)

3 道前育成園 ふれあい即売会 ボランティア活動の感想（5月17日実施）

☆ 道前育成園は、西条市北部にある障がい者支援施設です。障がいのある人が生活支援、職業訓練などをとおして、自立して地域社会で生活できることを目的にしています。道前育成園さんは本校の1年生で実施する人権紙芝居を上演していただいている縁で、本校人権委員会との交流を続けています。



○ 1年女子

販売の体験は初めてで最初は戸惑いましたが、慣れてくるとペースも上がって順調にできました。体が不自由な方、障がいのある方一人一人に職員がついてサポートしており、生活しやすい環境になっていると感じました。反省事項としては、お客さんが一気に来た時にペースが遅くなってしまったので、もっと手際よくできたらよかったです。

○ 1年女子

今日は人権委員として道前育成園に行き、バザーの販売をお手伝いしました。道前育成園で生活している人やヘルパーさんや、他の団体が多数この即売会に参加していました。私がお手伝いした「カツまき」、「フライドポテト」のチケット引き替えでは、たくさんの方が来てくれました。このバザーに参加して、たくさんの人と交流できてとても勉強になりました。

○ 1年女子

私は、ボランティア活動でバザーのチケットの引き替えをしました。活動を通して、道前育成園の人たちとの交流ができてよかったです。分からないことがあれば、優しく教えて下さったり、商品を渡した時に「ありがとう」と言って下さったりして、仕事も楽しかったです。私も道前育成園の人たちのように、明るい笑顔で周りにも気を配ることができるような人になりたいと思います。

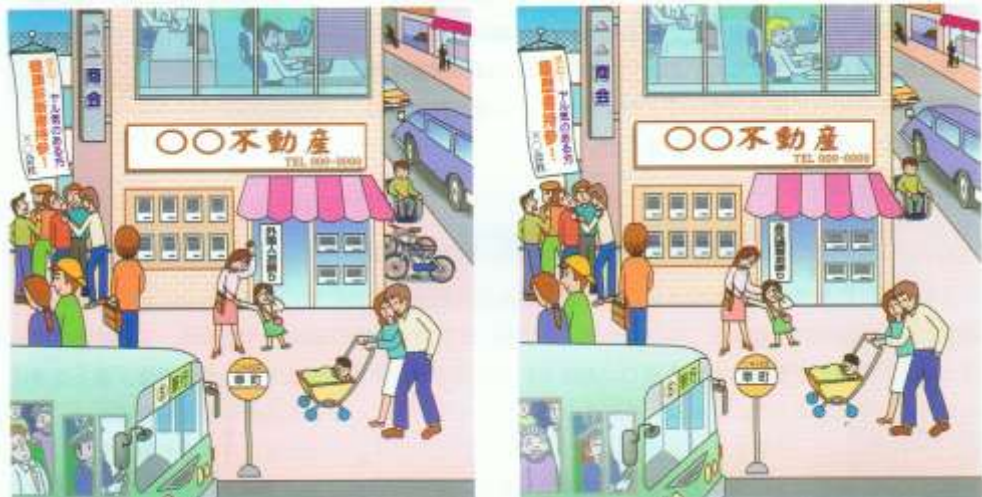
4 ホームルーム活動の予定

本校ではホームルーム活動の時間を活用して、学年ごとの人権・同和教育の学習を、毎学期1回ずつ実施しています。1学期は次のような内容で学習をする予定です。

期日	1年	2年	3年
6/12	よりよい人間関係をつくろう	人権の歴史 I 差別はどのようにして つくられたか — 賤称語のもつ重みから考える —	確かな進路保障のために — 就職差別を中心に —
7/10	人権紙芝居	人権・同和教育講演会	人権・同和教育講演会

『人間の輪から』

みなさんが人権・同和教育ホームルーム活動で使っている教材の『人間の輪』に2つのよく似た町の絵があります。しかし、よく見ると2つの町には違いがあります。



女性、子ども、高齢者、障がいのある人などの視点に立って考えてみましょう。

ヒント

- 1 バスの中に注目
- 2 オフィスの中、入り口、前の人など

少なくとも5つ以上発見できると思いますよ。

**Q1 なぜ、理科の先生になれたかったのですか。**

もう一度高校生活を楽しみたいという思いからです。生徒の時は生徒としての楽しさがありますが、先生の立場からの学校も楽しいですよ。

Q2 様々な人権問題の中で、先生がいちばん関心があるものは何ですか。

1つを選ぶには難しいので、私の人権についてのお話をしたいと思います。私は人権とは「違いを認めること」だと思っています。人権問題は「違い」を認めることで、解決する場合もあると感じています。金子みすゞさんの「私と小鳥と鈴と」ではないですが、「みんな違ってみんないい」なんです。

Q3 「いじめ」についてどう思われますか。

「ありえない」です。被害者の気持ちになれば「いじめ」なんてできないと思います。「いじめ」は「犯罪」だと思っています。

Q4 人権に関する、おすすめの本や、映画、歌がありましたら教えてください。

パッと思いつくようなものがないです。すみません。

Q5 人権教育に関わる中で、特に印象に残っている出来事を教えてください。

昨年の11月1日に「安楽死」を選び、亡くなったブリタニー・メナードさんのニュースはとても印象に残っています。みなさんはどのように考えますか。

Q6 小松高校生に対して何かメッセージをお願いします。

「積微力行」。とてもいい言葉だと思います。小さな目標を持ち、目標達成に向けて一生懸命努力することの大切さを学んで下さい。

Q7 先生が今いちばんハマっていることは何ですか。

アウトドアな遊びです。冬はスノーボード、夏は登山にラフティング、BBQなどです。

Q8 これだけは言いたかったということがありましたら・・・。

「目は口ほどに物を言う」と言われています。相手の目をきちんと見ながら話ができる人になりましょう。普段から意識しておく、面接でも効果的です。

*****<インタビューを終えて>*****

急をお願いしたインタビューでしたが、時間的に余裕のない中、伊藤先生は紙面にして、丁寧に答えていただきました。先生に教えていただいた「目は口ほどに物を言う」という言葉は印象的でした。このことを忘れずに普段の行動に生かしたいと思います。

伊藤先生、本当にありがとうございました。